

番号	ご意見	市の考え方
1	<p>出産後の家事応援などで自宅まで来て、掃除や買い物物理など、決まった時間内でできることをしてもらえサービスがほしいです。</p> <p>夫婦の実家が県外で、コロナウイルスの影響もあり、産後手伝いにこれないで困ってる人は沢山いると思います。</p> <p>何かしらのサービスがあれば、手伝いにこれなくても不安はなくなると思います。</p>	<p>産後の家事応援などの産後サービスは、安心して出産・子育てを行うために重要な事項だと思います。</p> <p>そのため、総合計画中の結婚・妊娠・出産・子育ての中項目2番を「妊娠・出産・産後の不安を解消し安心して子どもを産める環境を整備します。」に変更し対応を考えていきます。</p> <p>小項目では、「妊娠期からの相談・支援体制の充実」の中で今後検討していくこととします。</p>
2	<p>子育て支援センター(リュッケ)が毎日色々な場所で開催されるのは利用する方も困惑しますし、子供も毎日違う場所だと落ち着かないので、子育て支援センターの場所を統一するか、児童館のような建物を建ててほしいです。</p> <p>何人かいる子供のうち、小学生の子供がいると嬉野の支援センターは遊べないので、どの学年でも遊べる建物があると親は助かりますし、皆楽しく遊べると思います。</p>	<p>令和4年6月の補正予算で、楠風館利用の予算を計上しており、今後、場所の分かりにくさは解消される見通しです。</p> <p>児童館などのハード整備に関しては、庁舎の問題を考える際に、現庁舎の活用や新庁舎への機能導入など今後議論が深まっていくものと考えています。</p>
3	<p>今四人目育児中です。平日午前をよくリュッケで過ごしており、意見募集を聞き、子育てする上での希望を記載します。</p> <p>我が家は、主人、長男三年生、二男年長、三男年少、四男4ヶ月の6人家族です。共働きしておりますが、家族が増え、もちろん出費は増えましたので、今求めることは経済的支援かなと思います。</p> <p>先日知人が太良町に引っ越しました。就学前の子が二人います。太良町は子育て支援が充実してるとはよく聞きます。給食費無料、入学時御祝金、他市町村からの移住での住宅補助など、魅力がある旨話してました。</p> <p>今月議会便りの中に、出産時御祝金の話がありました。いただけるのは有り難いと思いますが、単発的ではなく持続的支援の方が個人的にはありがたいです。</p> <p>例えば給食費、一人目は通常料金、二人目半額、三人目から無料など、今の保育料のような、保育園に三人がいなくて無料にならないような条件なしで出来れば、子供がたくさんいる家庭は助かります。</p> <p>お母さん方と話すとき、子供と何して遊ぶことを悩んでるお母さんは多いです。晴れの日は公園でよくすごしますが、雨でも、遊べるような、室内の公園みたいな、体を動かしながら楽しめるものが、あればとよく思います。</p>	<p>出産時祝金については議会で質問がありましたが、今のところ助成する予定はありません。現在もやっている、高校生までの医療費助成など継続的な子育て支援を続けていく予定です。</p> <p>給食費の無料化には年間約1億円の費用が必要になるため、恒久的にということ考えると、現段階では難しいものがあると考えています。</p> <p>教育委員会では、経済的な理由によって就学が困難と認められる児童・生徒の保護者に対しては、学用品費・通学用品費・校外活動費・修学旅行費・新入学用品費・医療費・給食費などの就学に必要な経費の一部を援助しています。</p> <p>室内公園のような施設に関しては、子育て支援センター、こどもセンターの充実という項目の中で検討していきたいと思っています。児童館などのハード整備に関しては、庁舎の問題を考える際に、現庁舎の活用や新庁舎への機能導入など今後議論が深まっていくものと考えています。</p>
4	<p>室内で楽しく遊べる児童館が欲しいです。多久のあじさいという児童館の様に広くて安心して子どもをのびのび遊ばせれる場所があったらいいなと。土日でも空いていて天気を気にせず遊ばせたいです。</p>	<p>児童館などのハード整備に関しては、庁舎の問題を考える際に、現庁舎の活用や新庁舎への機能導入など今後議論が深まっていくものと考えています。</p>
5	<p>2人子育て中の母です。</p> <p>後期基本計画読みました。</p> <p>上の子のときよりは子育て支援センターや講演会など、充実した市になってきていると感じています。(以前は「よいこあつまれ」も月に2回しかありませんでした。)</p> <p>でも、いまの子育て世代の親たちにはまだまだ物足りないと思います。</p> <p>まず、産後うつを未然に防ぐためにも、通いやすい子育て支援センターが必要だと思います。</p> <p>他愛ない会話ができるような、アットホームな場所があればそこから支援にもつながれるのではと思います。</p> <p>それから、子どもたちが思う存分走り回って遊べるスペースも必要です。</p> <p>もし、どこかの空きスペースを利用するのなら、十分な広さのある場所での開所を希望します。</p> <p>中、高校生も寄れるようなところなら尚よいです！</p> <p>嬉野で子育てできてよかったと、皆が言うような市になっていくことを願っています。</p>	<p>子育て支援センターの改善については、「子育て支援センターの利便性の向上」の項目で対応し、充実を図ります。</p> <p>室内公園のような施設に関しては、子育て支援センター、こどもセンターの充実という項目の中で検討していきたいと思いますが、児童館などのハード整備に関しては、庁舎の問題を考える際に、現庁舎の活用や新庁舎への機能導入など今後議論が深まっていくものと考えています。</p>

<p>育休中子どもたちのふれあいの場があることはとてもありがたく、子どもの遊び場、親が育児の不安など話せる場所として支援センター、リュッケさんをいつも利用させていただいています。ありがとうございます。理想や希望になりますが記入させていただきます。</p> <p>○支援センターをもう少し広い場所で行ってほしいという気持ちがあります。身体を動かせるようになった子はおもちゃがたくさんあっても、じっとしてあそべるわけじゃないので発散しきれないところはあります。</p> <p>今は支援センターの外が駐車場、道路になっていて車が怖いので、少し外でシャボン玉したりお日さまを浴びる芝生スペースとかがあると晴れた日も過ごしやすい！また、家で出来ない遊びをさせられると利用しやすい（大きなブロック、木のポールプールなどなど...）</p> <p>小さいこを連れていると、車に乗せて、駐車場に停めて、おろして...という移動が本当に大変です。だから一度に同じ場所で色々なことが済むとすごく嬉しいです。図書館と支援センター、児童館、学童そして親が少しホッと一息できるカフェみたいなスペースが敷地ではなく同じ建物の一体になっていると利用したい！です。</p> <p>いまは保健師さんや栄養士さんに相談するのが堅苦しいことになってしまって、もう少し気軽に話せる環境にしてほしい。</p> <p>支援センターの隣に常時保健師さんとかがいる、併設されてるとか、相談という形式ばったかたちではなく、もっとオープンな感じで話せると嬉しいです。</p> <p>また、お金がかかってもいいので、支援センターで一時預かりをしてほしい（白石町のように。。）ファミサポはありがたいし、研修等もされていると思うが、なかなか初めての人とかとなると信用信頼の問題や不安もあるのが正直なところ。支援センターの先生スタッフさんいつもの場所でなら安心！と思える。育休中でも自分の病院に行くのに預ける先がなく我慢せざるを得なかったり、ちょっと一人にならないと行き詰まってしまうこともある。その辺のサポート体制が整うと子育てしやすくなる。</p> <p>○嬉野市には『小児科』『産婦人科』『皮膚科』専門で開業されてない...</p> <p>○市内の循環バスみたいなのがほしい（市役所→病院→スーパー→...とか。）車がないときに移動手段がなくなかなか出掛けられない</p> <p>たくさん書き込み申し訳ありません。他県から移住してきたので、比較してしまうところもありますが、またさらによりよい市になってくれるといいなと願っています。</p>	<p>子育て支援センターの改善については、「子育て支援センターの利便性の向上」の項目で対応し、充実を図ります。相談については、利用者の相談頻度の問題もあり、常時保健師や栄養士を配置できていません。どのサービスも利用者の積極的な利用がないと常設化は難しいので、市民のみなさんの積極的な利用をお願いします。</p> <p>ファミリーサポートセンターの改善については、「ファミリー・サポート・センター体制強化および利用の促進」の項目で対応し、充実を図ります。現在も、子育て支援センター内などでファミリーサポートを利用して事前予約制ではありますが一時預かりを行うことができます。ファミリーサポート利用前には顔合わせなどがあり、利用者の方の不安を軽減するよう努めています。</p> <p>小児科・産婦人科・皮膚科専門の開業医については、市内の1万人あたり病床数が市区別で全国1位、1万人あたり医師数が全国28位など他市町より民間参入の機会は少ないと思われ。そのような状況なので、民間開業医の誘致は厳しいものがあると思われ、市立病院を検討するにしても公立である以上効率化が求められるため総合病院のような形となってしまう、嬉野医療センターと機能が同一となり設置自体が難しいと考えています。以上のようなことから市の計画として専門病院を設置することは難しいと考えています。こどもセンター内には、嬉野市とその近郊の医療機関の一覧が設置されていますので、ご活用いただければと思います。</p> <p>市内循環バスについては、「乗り合いバスなどの地域交通網の充実、利便性の向上」の項目で検討していきます。嬉野町地区は、新幹線駅やインターチェンジを循環するバスの実証実験に向けた検討・調査を計画中です。塩田町地区は、デマンドタクシーの実証実験を計画中です。</p>
---	---

<p>7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊び場の充実は、とても大切だと思います。高校生まで利用可能な、天候に関わらず、ボール遊びや体を使って遊べるスペースや、小さい子や絵本、ままごとなど安心して遊べるスペースがある、遊び場がほしいです。 ・遊びスペースに隣接する、図書館があるといいと思います。子どもが遊ぶスペースに豊かな図書が、あるといいと思います。 ・産後支援 コロナの関係もあり、実家の支援を受けられない家庭も多いです。そのような家庭に、家事支援や育児支援の制度があるといいなと思います。 ・産前支援 コロナ禍で、パパママ教室の開催が激減し、産院から退院後パパママたちの苦労を、耳にします。少数で、助産師さんなどのサポートを受けられる機会が、あるといいと思います。 ・語り合える環境 コロナ禍の中、孤立する子育て世代。関係性の貧困が、進んでいるように感じます。当事者同士で語り合える環境が必要だと思います。昔のように、みんなが勝手に喋って仲良くなる時代ではないなあと思います。誰かが、環境を整える必要性を感じます。 	<p>こどもの遊び場、図書館などハード整備に関しては、庁舎の問題を考える際に、現庁舎の活用や新庁舎への機能導入など今後議論が深まっていくものと考えています。</p> <p>産前産後支援については、結婚・妊娠・出産・子育ての中項目2番を「妊娠・出産・産後の不安を解消し安心して子どもを産める環境を整備します。」に変更して検討していきます。小項目では、「妊娠期からの相談・支援体制の充実」の中で今後検討していきます。パパママ教室など、過去に市で開催したことがあったようですが利用者が集まらず、新型コロナの影響もあり廃止となった経緯もあるようです。現在は、助産師さんなどの講演会をこどもセンターで行っていますが、産前支援としてのパパママ教室の開催も再度検討していきます。</p> <p>語り合える環境については、「育児不安・孤立化の解消や子育て相談・交流を促進する地域子育て支援センターの充実」の項目でさらなる充実を図っていきます。こどもセンターでは、オンラインのおしゃべり会を開催したり、アプリの操作方法等の指導も行っていたようですが、現在は対面での支援に切り替わっていますので、より多くの方に参加いただけるよう努力していきます。</p>
<p>8</p> <p>◇子育て支援センターの利便性の向上 支援センターの場所、設備等の検討してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊び場（乳幼児、就学前の学童、小学生以上など分けて） ・食に関することを学べる場（離乳食、アレルギーについて、親子クッキングなど） ・図書館 ・ファミリーサポート、ヘルパー派遣などの託児、育児サポートが受けられる場 ・不要なベビーカーやチャイルドシート、その他育児グッズを集めて貸し出す場 ・マタニティヨガ、マタニティピクス、ベビーマッサージをする場 ・カフェ（ベビーカー、車椅子でも利用できる） ・心の相談室（心理カウンセラー等専門家と話せる） <p>こういった場所が一箇所にまとまっている施設がほしい。子育て支援センター＝『妊娠・子育て救急室』のような感覚で利用できたら良い。</p> <p>子育て支援センターは出産育児に不安をもつ人にとって重要な場所である。『何か不安があってもセンター（リュック）へ行けば相談できる、解決策が見つかる』と思いこれまで利用してきた。双子を妊娠した時もリュックのスタッフの方々が情報の提供、子育て講座の開催など尽力してくださった。そのおかげで出産、育児の不安が減り、穏やかな気持ちで子育てをすることができている。</p> <p>感謝の気持ちでいっぱいです。今後もたくさん利用したいと考えていますので、よろしくお願いします。</p>	<p>食に関する講演会や、ベビーマッサージ、保健師による相談など現在も子育て支援センターで対応しています。また、助産師さんのおしゃべりや、おゆずりの仕組みなどはこどもセンターで取り組んでいます。</p> <p>こどもの遊び場やこども図書館などのハード整備については、庁舎の問題を考える際に、現庁舎の活用や新庁舎への機能導入など今後議論が深まっているものと考えています。</p> <p>産前産後支援については、結婚・妊娠・出産・子育ての中項目2番を「妊娠・出産・産後の不安を解消し安心して子どもを産める環境を整備します。」に変更して対応していきます。小項目では、「妊娠期からの相談・支援体制の充実」の中で今後検討していきます。</p> <p>様々なサービスを常時行うことに関しては、利用者数や費用の面でもハードルが高く、現在のサービスの積極的な利用があって成り立つものと考えています。広報の問題もありますが、市民のみなさんも是非たくさん利用していただくようお願いいたします。</p>

<p>4-6-3 住民自治・住民参画 について 「環境整備としてコミュニティセンターの充実」に関する意見</p> <p>当コミュニティは、本年度の4月から楠風館指定管理者となり、事務所を楠風館の一角に移転しました。旧事務所が老朽化・駐車場がせまいという理由からでした。</p> <p>現事務所（展示異質横の体験コーナー）は、五町田地区内の位置から見ると、五町田地区のはずれとみることができます。高齢の方でも気軽に出入りするには、距離的にハードルが高いと思います。</p> <p>従って、地域コミュニティ事務所の建物は、できたら地域内の多くの住民が集まりやすい場所にある方がよいと考えます。</p> <p>楠風館指定管理期間の3年間は、現事務所でコミュニティ運営にあたりますが、現時点で下記のような課題を感じています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 各種会議を行う場合、楠風館にはイス・机で使用できる部屋が1つしかないので使い勝手が悪い。10名前後の会議は、事務所（体験コーナー）横の調理実習室に机を並べて実施しておりますが、部会の話し合いを行う場合は、密になりコロナ対策が難しいのである程度広い部屋が必要である。 ◇ 総会等大勢の出席者が入れる部屋を楠風館で行う場合、第1和室・第2和室で畳に座って話し合いをせねばならず、高齢の方や障害がある方・区長等のシニア世代にとってはきついと思われる。 ◇ コミュニティ事業で使用する、様々な用具類を保管する場所がない。やむなく防災倉庫内に置いている状態である。 <p>楠風館の指定管理の延長をしない場合もあるので、新しい五町田地区地域コミュニティ事務所の建設について、ぜひ検討をお願いしたい。</p>	<p>五町田地区のコミュニティセンターの位置については、学校区が広いことから距離的なハードルはこの場所に作ったとしても課題となると考えています。</p> <p>ただ、この問題は他の小学校区でも同様で、デジタル技術の活用によって外出が困難な方なども参加できるような仕組みづくりが必要であると思います。</p> <p>現在の楠風館の位置に限って言う、五町田地区にある国道・県道がクロスする位置付近にあり交通の便は比較的良いと思われ、駐車場もある程度あるため適切な位置であると考えています。</p> <p>会議室については、不便なところもあると思いますが、例えば和室用の椅子や机の整備などにより使い勝手は改善可能であると思います。</p> <p>また、備品倉庫についても場所的には増設可能と思われるため、必要備品を整理された上で、なお収納場所に困るようであれば、コミュニティの運営の中で整備可能であると考えています。</p> <p>将来的な事務所の建設も含めて、財源や場所の問題があり、十分な検討が必要なため「地域コミュニティセンターの整備・充実」という項目の中で検討していきたいと思います。</p>
--	---